

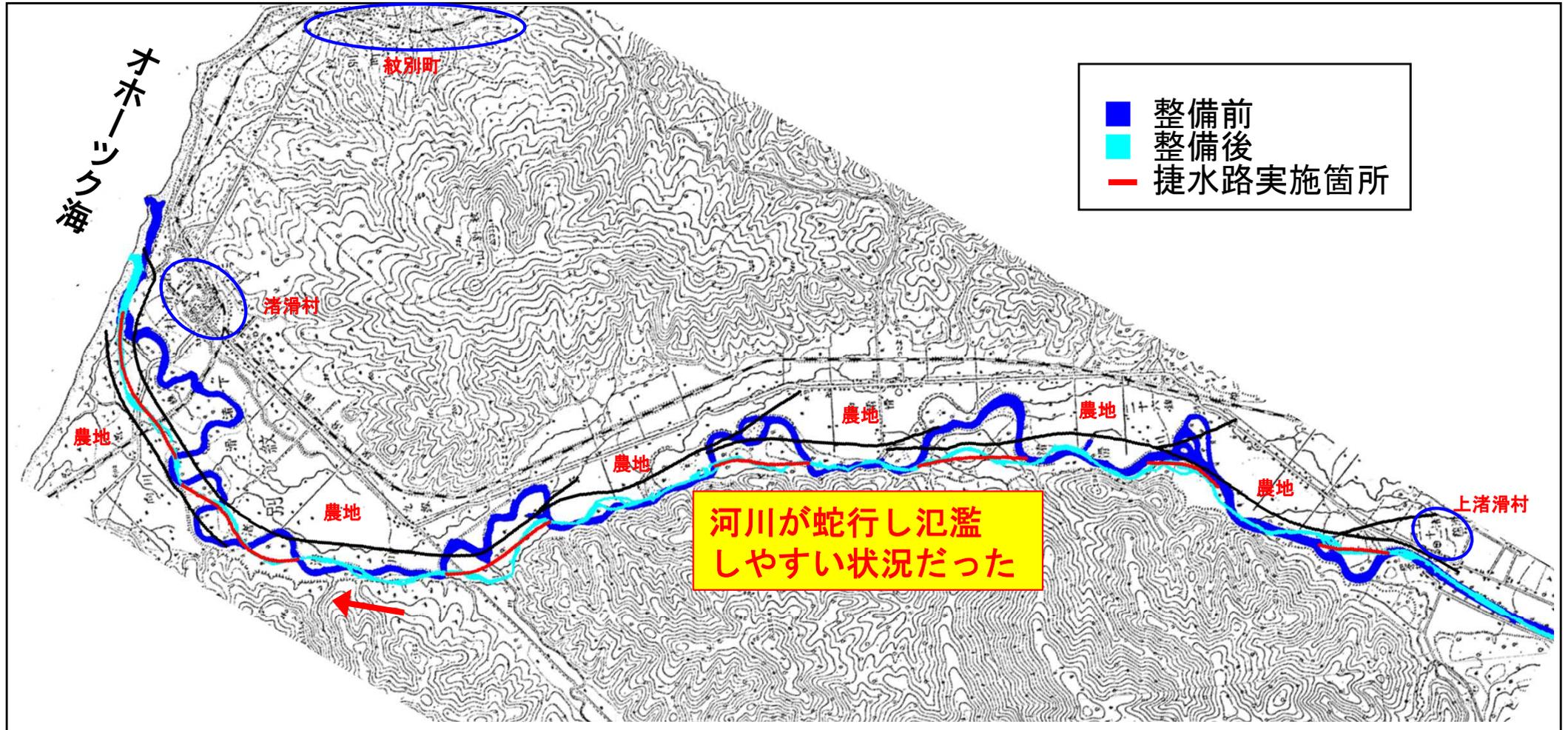
渚滑川の治水事業

これまでの主な河川整備

捷水路整備 (S9)

■昭和9年 捷水路整備

- ・大正11年の洪水を契機に、昭和9年から紋別市上渚滑町より下流の洪水はん濫を減少させるため、捷水路整備事業等に着手した

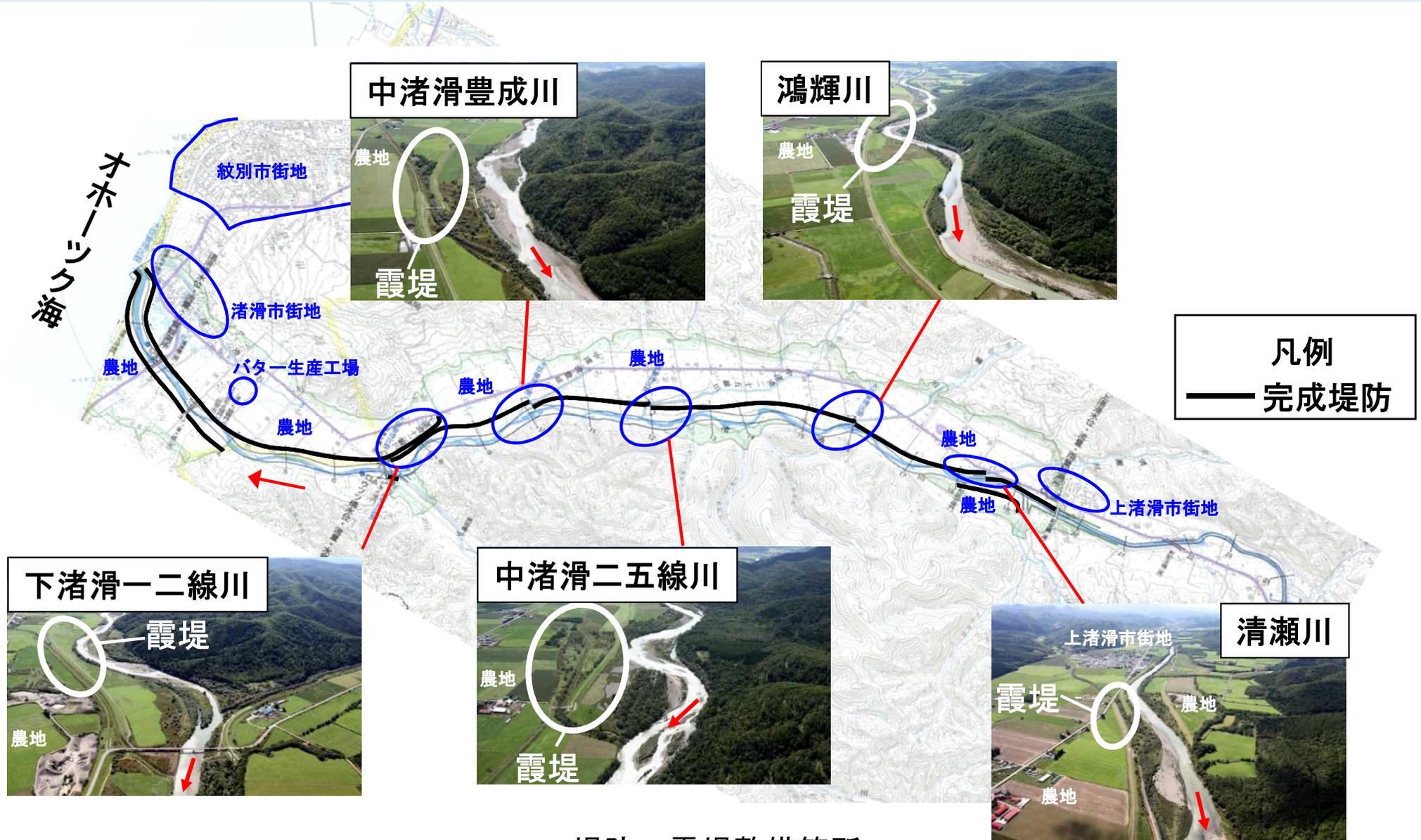


渚滑川の捷水路

堤防、霞堤整備 (S30)

■昭和9年 堤防、霞堤整備

- ・昭和30年より右岸の支川において、霞堤のはん濫水を戻す機能を保持しつつ、堤防整備を実施



堤防、霞堤整備箇所

導流堤 (S57~S63)

- ◆ 河口閉塞により支川渚滑古川に逆流が発生し、浸水被害が発生した。
河口閉塞を防止するため、左岸導流堤 (昭和57年~昭和63年) を整備した。

■ 導流堤の効果

- ・ 河口部左岸側に導流堤を設置することにより、
河口閉塞の防止に効果が発揮されている

